

委員会報告

2016～2017年度

No.1

第 9 回

委員会名

国際大会参加委員会

委員長名

L 諸見里 清

開催 日時	2016年11月25日 金曜日 15 時 45 分 ～17 時 30 分					
開催 場所	キャビネット事務局 会議室					
出席 者		村木地区ガバナー		細川第1副地区ガバナー		今井第2副地区ガバナー
	○	L 諸見里清 委員長	○	L 清水昭洋 副委員長	○	L 森亮介 副委員長
	○	L 藤田幸直 副委員長	○	L 池田重雄 副委員長	○	L 矢沢きよみ 副委員長
	×	L 根岸久美子 副委員長	○	L 氷田孝 委員	×	L 黒井朝久 委員
	○	L 江森陽子 委員	○	L 高橋美恵子 委員	×	L 清水雄二 委員
	○	L 長瀬功依 委員	○	L 吉橋すみれ 委員	○	L 山本憲一 委員
	○	L 下川浩 SPA		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー					
	複合 国際大会委員会					
		L阿久津隆文 委員長		L中嶋文夫 副委員長		
		L御厨正敬キャビネット副幹事	○	L小倉豊キャビネット副幹事		
次 第	司会・進行 副委員長 L 矢沢きよみ					
	1	ガバナー挨拶				
	2	委員長挨拶				
	3	出席オブザーバー紹介				
	4	キャビネット報告事項				
	5	議事				
	6	次回開催日について				
	7	閉会の挨拶				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	ガバナー挨拶 村木ガバナー				
		他の会合と重なったため欠席されました				
	2	委員長挨拶 諸見里委員長				
		過日OSEALフォーラムは皆様方のご協力ご支援を頂き無事終了出来ました。ガバナーからも素晴らしい晩餐会であったとお言葉を頂きました。これもひとえに8回の委員会を経た努力の結果ではなかったかと思ひます。また、藤田・池田副委員長につきましては席取りの方で非常に頑張って開会式早朝8時半位から行って頂きまして、良い席を取って頂きました。 ガバナー晩餐会ですが、全て準備は整えたつもりではあります。参加の皆さんからご意見はありましたが大過なく終わる事が出来ました。料理についても値段相応ではなかったかと思ひます。量がちょっと多かったのが反省点ではありません。ほぼ時間通り無事に終わりました。晩餐会で食事が出来なかったメンバーもいましたので、終わった後の慰労会を近くの場所で開催できて良かったです。 今日はOSEALの反省も含めて皆さん方からの意見を拝聴して、来年6月30日からの第100回の国際大会がありますので、シカゴを成功させるにはどのような手段をとるべきか皆さんと協議していきたいと思ひます。				

議 題	審議経過事項の概要
3	キャビネット報告事項 キャビネット副幹事 L 小倉 豊
	皆さん、フォーラム御苦労さまでございました。幹事団も、委員会でご努力なされて朝早くから席取りをなさっていただいて、非常に良い場所で開会式を迎えることが出来たと言っております。くれぐれも委員の方には伝えて頂きたいと言われてきました。本当に御苦労さまでした。有難うございました。
4	議事
	(1) 第55回 OSEALフォーラム香港 2016年11月10日～13日 ① 報告事項 ・収支報告 別紙収支報告書に基づいて委員長から説明を行った。 その他、委員会のメンバーが飲食のサービスを行うことについて、そこまでやる必要があるのかという意見もありましたが、メンバーが酒を持ち込んでその酒を自発的に提供するのは委員会として素晴らしい事だったと思うし、これで収支がすごく助かったことは確かです。しかし、次のシカゴの晩餐会ローリーズは持ち込みは出来ませんのでこのようなサービスを行うことはありません 席順について若干問題が出て、当日変更しました。座席についてのトラブルは必ずあるので今後も現場で対応します。又、受付は幹事団が行うべきではないかというご意見もありました。ガバナーの晩餐会なので、過去、キャビネット幹事団が受付体制をやっていた事が多かったのですが、今回は委員会が会場の申し込みから全て行っていたので現場と内容を分かっているということで委員会が行いました。 幹事団は受付でお客様をきちんとお迎えするという行を行ったのでそれで良いと思います。次回も当委員会で受付を行います。 ② 協議事項 ・フォーラムを振り返って 出席した皆さんの率直な意見と、シカゴに向けて少しでも良い方向にもっていきたいのでお話し下さい。 帰りの便の時間があるので、閉会式の最後まで出席したのは進藤Lと根岸副委員長だけであった。シカゴのときは閉会式については委員会のメンバーは可能な限り最後まで居て頂きたいと思う。 ・清水副委員長：本当のファインプレイは藤田・池田副委員長です。あれほど会場に早く入れているとは。頭が下がります。(今回はかなりきつかったです。藤田副委員長) ・藤田副委員長：今回皆さんが率先して協力して、特に晩餐会で女性メンバーが率先してあんなこと(水割り等作成し配布)するのかなと感心しました。また、開会式では長瀬Lと清水雄二Lが入口で最後まで誘導を行ってくれた。それと晩餐会の料理が豊富にあつてよかった。余った料理はテイクアウト出来るのだが、従業員の夕食にもなるそうです。 ・池田副委員長：香港は中国関係なのでかなり厳しいかと思っていたが、スムーズに出来た。今までで一番出来やすかった。ただ、会場から一旦外に出たら入れなくなる(警備が厳しい)ので今後は、入ったら終わるまで外に出ないように気をつけようと思う。今回、登録をしながらそのまま中国本土に観光をした人もいるので、今後は趣旨を話してきちんと参加してほしいと思う。 ・長瀬委員：清水Lが全体をとおして写真を撮ってくれたのが、委員会としての記録と言うことで、良かったし大変な貢献だと思う。また、森Lが手配したレシーバーがとても活躍した。我々携帯があるから大丈夫と思っていたが、現場で携帯は聞こえない。でもレシーバーだと確実に聞こえるので助かりました。シカゴではパレードがあるのでぜひレシーバーをよろしくお願いします。 あとは、諸見里委員長から提案があつた席取りのための横断幕が必需品だと思います。

議 題	審議経過事項の概要
	・森副委員長：セキュリティの腕章が良かったと思います。参加者にとっても見やすかった。その他シーバでの村木ナイトの担当を行いました。これは非公開のプライベートな会合でしたので収支報告は出していませんが、なんとか努力して、収支バランスゼロで終わりました。 ・下川SPA：素晴らしいOSEALだったと思います。皆さん仲良く連携して近年にないOSEALでの委員会の活動だったと思います。ただ、これは毎回ですが、二日目には皆観光に出かけてしまい、ほとんどセミナーに参加していない事が上層部では問題になったようです。それに対する対応をシカゴでは取るような情報もあります。その辺ももう少し真面目に出た方が良いのかなと思います。 ・小倉副幹事：皆さん一致団結して動いて手際がすごく良かったと思います。比較するわけではないですが福岡の時よりも素晴らしかったと思います。 ・矢沢副委員長：開会式が今までと違ってセキュリティが厳しかったです。シカゴの時はもっと厳しいと思うので前もってリサーチしておかないと大変だと思います。また、晩餐会の会場が細長かったので、ガバナーの席を中央に置いたため、司会席からガバナーが到着したかどうか確認が出来ませんでした。実際はガバナーと大石元ガバナーが遅参したわけであるが、受付からその情報を司会席に連絡する必要がある。 受付に幹事団の方が一人残ってガバナーほかの動きを委員会に伝えて頂きたいと思う。 (小倉副幹事より)ガバナーから幹事団には30分遅れるとの連絡が来ていたが、幹事団から委員会へ連絡が無かった。のは申し訳なかった。今後ガバナーには副幹事を必ず一人付けて、動きを現場に連絡する必要がある。幹事団と委員会との連携を密にしたい。 (2)第100回 国際大会 について 諸見里委員長より、現在の状況の報告があつて、意見交換を行った。 以下ポイント ・旅行会社からのツアー発表は1月に出るのでその前に詳細を検討する必要がある。シカゴのツアーは来年になると高くなるのでなるべく早く申し込む必要がある。 ・パレードについて指揮系統を明確にして振り分けを事前に分かるようにしてほしい。 ・シカゴのプロモーションビデオについて佐原IT委員会委員長とナレーションを柿沢Lに依頼した。来年の賀詞交歓会に委員会として3～4分に編集作成したものを放映。12月9日15時よりその確認と打合せを行う。完成版を1月20日の委員会で放映予定。 ・旅行会社4社に対しては1月中旬から下旬にはパンフレットを発送したいと打診している。分からない事が多いがその制約を乗り越えて早く送る必要がある。11月1日に各クラブに早期登録については送っております。早期登録を早くお願いするのが大事である。 (3)その他 忘年会の申し込み 出来れば15名は来て頂ければと思います。ガバナー、阿久津複合委員長にも声をかけます。 5 次回開催日について 下記に記載 6 閉会の挨拶 副委員長 L 清水昭洋 OSEALも終わったところで、次はシカゴの話になってまいります。シカゴの100周年をA地区の委員会として大成功に収めたいと思っておりますのでそのためには皆様のご協力が必要ですのでなにとぞよろしくお願いも言うしあげます。
次回開催日時 場所	2016年12月9日 金 曜日 15時45分 ～17時30分 キャビネット事務局 会議室
	作 成 者 L 吉橋すみれ